

# 你好！（ネイホウ）

宮崎県香港事務所通信



2023年12月

Mail : info@miyazaki-pref.hk



## 宮崎県人会世界大会に香港宮崎県人会も参加

2023年10月27日

10月27日にシーガイアコンベンションセンターで開催された「宮崎県人会世界大会」に香港宮崎県人会も参加しました。香港宮崎県人会からは総勢33名が参加。参加県人会の中で最も参加者が多く入場行進では存在感が際立っていました。

大会では高千穂の夜神楽や日向ひょっとこ踊りなどの郷土芸能のアトラクションや、西都市出身の歌手米良美一さんや県内高校生の吹奏楽、合唱などのコンサートもありました。

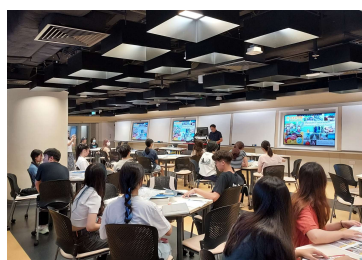
また、会場では「宮崎牛」や「宮崎ブランドポーク」、キャビアやブリ、焼酎カクテルなど、宮崎が誇る食材が存分に振る舞われ、郷土の味覚に皆さん舌鼓をうっていました。

今回の宮崎県人会世界大会への参加を機に会員一丸となって、香港宮崎県人会の活動を更に盛り上げて行きたいと思っております。



## 香港理工大学で「彫り物」体験教室を実施

2023年10月4日



香港理工大学において、夜神楽で使用される「彫り物」制作の体験教室を実施しました。

当日は約50名の学生の参加があり、宮崎県の魅力紹介や本県の伝統芸能である高千穂の夜神楽の説明なども行いました。

その後、約1時間をかけて「彫り物」制作を行い、思い思いの図柄を選んで熱心に作業をしていました。参加した学生からは、「宮崎の伝統的な習慣が学べて良かった」「宮崎は美しいところで是非行きたい」「貴重な体験ができ、集中できて面白かった」など多くの好意的な感想が聞かれました。

事務所では、こうした体験活動などを通して、宮崎の魅力香港の大学生に伝える取組を進めていきます。



# おいしさ日本一宮崎牛プロモーション

2023年10月16日～11月30日

香港においても宮崎牛の知名度は高まりつつありますが、更なる認知度向上とブランド構築のため、宮崎牛指定店であるEN GROUP「和宴(焼肉)」 「禅八(しゃぶしゃぶ)」において、メディア・ユーザー・インフルエンサーを活用したプロモーションを実施。既存のメニューに加え、これまで取り扱いのない部位（ミスジなど）を活用した新メニュー開発・店舗での提供も行われました。

今回のプロモーションにより、来客数や宮崎牛メニューのオーダー数も増加し、消費者からも大変好評であったため、店舗ではフェア終了後も新メニューの提供を継続し、グランドメニューへ追加する予定とのことです。



# 香港量販店バイヤーを宮崎へ招へい

2023年10月10日～10月11日

香港内で12店舗展開している量販店YATAの青果物担当バイヤーを宮崎へ招へいし、かんしょやきんかんの生産現場視察や生産者との意見交換を行いました。

バイヤーからは、かんしょは日本産の人气が高く、きんかんは春節（旧正月）時期に売れることなど情報提供があり、香港で求められる品質についても意見交換を行いました。

産地側からも商品の特徴や品質向上対策について説明を行い、今後、1月頃にYATAと連携した販促フェアを実施することとなりました。



# 本格焼酎・泡盛の日 プロモーションイベントの開催

2023年11月1日～11月30日

焼酎・泡盛の生産県である福岡・熊本・宮崎・鹿児島・沖縄の5県合同で、11/1 本格焼酎・泡盛の日に香港中環のBAR「Yurakucho」において、焼酎・泡盛のプロモーションイベントを開催しました。イベントは2部構成で、第一部ではBARやレストラン、メディア等を招待した焼酎・泡盛の説明やテイasting。第二部では一般消費者向けにゲストバーテンダーによる焼酎・泡盛のカクテルの提供が行われました。

また、11月末までの1ヶ月間を焼酎・泡盛月間とし、香港内36店舗のBAR・レストランにおいて、焼酎・泡盛を使ったカクテル、ハイボール等を各店舗で提供するPRイベントを実施。本県の焼酎をベースにしたカクテルを提供するBARもあり、各店舗で様々な飲み方が提案されました。



## 飲茶で一息

今年の8月末で、丸3年間、宮崎県香港事務所に勤務してくれたアシスタントのTonyさんが退職し、10月からは新たにMelodyさんをスタッフとして迎えました。早速、10月4日に実施した香港理工大学での「彫り物」体験教室では、学生に彫り物の手順指導をするなど活躍してもらいました。今年のクリスマス休暇は多くの出入境が見込まれており、人の往来も活発になってきています。2024年も宮崎のプロモーションを事務所一丸となって取り組んでいきます。